

川崎医療生協

発行所 川崎医療生活協同組合 〒210-0804川崎市川崎区藤崎4-21-2 発行責任者 星野 俊平
定価1部10円千60円(購読代金は出資金に含まれています) TEL044(270)5881

7月号



大師中央支部 中谷 恵美子

川崎医療生協の現状	
—(5月末)—	
組合員	41,457人
出資金	1,546,620,500円
川崎医療生協では一世帯5万円以上の出資金をめざしています。	

ホッとするリハビリテーション科

～レトロでなんかあったかい～ 川崎協同病院リハビリテーション科



「次は桜本、桜本、救急からリハビリまでシームレスな医療と無料・低額診療の川崎協同病院はこちらです」と協同病院の前を走る路線バス内のアナウンスにもあるように、川崎協同病院の最大の売りは、地域に根ざした切れ目のないトータルな医療、および福祉と連携したサービスの提供です。救急からリハビリまでというよりは、救急から入院まで、そして退院後の生

歴史は古く、地域に貢献

川崎協同病院リハビリテーション科が今年度から、常勤のリハビリテーション科専門医と、新卒の新人8人を加え、医師3人(内非常勤医師2人)、非常勤リハビリテーション科助手1人、言語聴覚士8人(内非常勤3人)、作業療法士21人(内非常勤1人)、理学療法士29人の新体制でスタートしました。リハビリテーション科部長の水落和也医師が新体制について紹介

活再建の橋渡しまで、医療の様々な場面に必要なのがリハビリテーション医療です。

川崎協同病院リハビリテーション科の歴史を振り返ると、1984年9月にリハビリテーション科、運動療法、作業療法認定、1988年10月リハビリテーション施設が認可、2007年9月回復期リハビリテーション病棟運用開始、2011年10月回復期リハビリテーション病棟増床(2019年10月に地域包括ケア病棟へ転換)というように、

リハビリテーション科の魅力は、協同病院そのものと同様、レトロな空間における、なんともいえない親しみやすさと温かさです。1階にあるリハビリテーション室は無駄にだらびろいという印象を受けませんが、病院内の待合室や他の外来、病棟に比べると、その何もない、静かな空間に癒やされます。

広い空間、親しみやすさが魅力

その歴史は古く、長い間、川崎南部地域のリハビリテーションに多大な貢献をしてきました。



川崎協同病院 リハビリテーション科部長 水落 和也

リハビリテーションってなあに?

カタカナのまま使われる外来語は、明確な定義を確認せずに都合よく使われる傾向があります。リハビリテーションは、「環境との相互関係によって多様な健康状態にある個人の生活機能を最適化し、障害を軽減するために用意された一連の介入である」と定義されます(WHO Rehabilitation2030: a call for action)。ここには2001年にWHOで承認された国際生活機能分類ICFの理念が反映されています。

リハビリテーション医療は、個人の生活と社会全般に関わる広いリハビリテーションの取り組みのごく一部でしかありませんが、患者さんにとっては、さまざまなリハビリテーションとの関わりのはじめの一步です。協同病院では患者さんの機能障害の最大限の改善を目指して、リハビリテーション治療技術の向上につとめています。

訪問リハビリサービスを開始

昨年の4月から介護保険の訪問リハビリテーションサービスを開始しました。病院から自宅に退院しても、一人暮らしの方、発病前とは違った方法で生活しなければならぬ方などは退院後もサポートが必要で、そのような方には退院後の一定期間、当科から訓練士を派遣し自宅環境の中

このサービスは地域のケアマネージャーからの要請で実施することもありますし、同じく昨年度から開始した川崎市の「地域リハビリテーション支援拠点事業」の取り組みともつながり、川崎南部地域で生活する障がい者とその家族の生活の質向上に役立つことでしょう。

ヨン医療は本来、訓練士が1対1で患者さんに触れ、導き、高め、ともに喜び合うアナログな治療です。経験豊富なセラピストより有能な訓練機器はありません。

協同病院リハビリテーション科には、活気に溢れるたくさんの職員が、素晴らしい笑顔で生き生きと働いています。彼ら、彼女らの純粋な態度と献身的な治療で患者さんの心身の機能は回復していきます。

で実践的なりハビリテーションを継続します。入院中の経過を十分把握しているスタッフが訪問してくれば患者さんの安心も大きいでしょう。



朝のミーティング。ユニフォームも今年リニューアル

青い空

コロナ禍ですべてが止まっていたなか、素晴らしい舞台に出会いました。川崎市民劇、「おい！煙突男よ」は、昭和5年大恐慌の真っ最中、富士瓦斯紡績の天空130尺(40メートル)の煙突に上り、女工さんたちの待遇改善を訴えた事件が基になっています。この煙突が私の働いていた職場の近くということもあり、現実味を持って芝居を観ました。芝居の中に出てくる「8時間働けば普通に暮らせる社会」というスローガンには、今でも変わらないと共感し、労働者が「力を合わせ世の中を変えていこう」という台詞が、心に響きました。作者の和田唐子さんは5月26日逝去されました。お悔やみ申し上げます。2月24日の朝、国連の常任理事国であるロシアが、戦争を仕掛けたニュースに唖然としました。物価が上がり不安は増すばかり。アメリカは武器を提供し、日本政府はこそとばかりアメリカに同調し、防衛費5兆円も増やす。しかも憲法を変えて、自衛隊を明記しようとしている。▼平和憲法を変える口実にしてはならない。平和外交を望みます。▼世界の声でロシアの侵略を止めさせるしかない、物価は高騰し暮らしづらくなるばかり。戦争のない、平和な暮らしを望みます。

編集委員 宮澤 明

読者の広場

神奈川県看護賞

受賞!

川崎医療生協
八木 美智子 看護師

川崎医療生協の八木美智子看護師が、神奈川県内で長年にわたり看護師としての業務に励み、顕著な功績をあげたとしてこのほど「神奈川県看護賞」を受賞しました。

八木看護師は1983年川崎医療生協に入職、診療所や病院の師長を経て、2016年に法人統括看護部長に就任、川崎市病院協会看護部長会長などを歴任しました。現在は、川崎市看護協会副会長としても川

崎市内の病院の看護職と協働し、地域の看護職の質の向上に尽力しています。受賞にあたり八木看護師は「私は看護師の資格をもった川崎医療生協の組合員です。班会や『お元気ですか訪問』など組合員の専門職として組合員さんと取り組めるこの生協が、看護師



賞状を手にする八木看護師



左から大森さん、松永副所長、北爪親子、金子さん



賞状を手にする小池さん

6月5日に川崎市役所第3庁舎で行われた授賞式には、大森さん、金子さん、北爪さんが参加し、表彰状と記念品を受け取り、サッカ

ー川崎フロンターレのマスケット、ふろん太君と一緒に記念撮影をされました。当日は福田紀彦川

生協歯科クリニック

川崎市と川崎市歯科医師会が共催で毎年行っている「お口の健康フェア2022」で、生協歯科クリニックが推薦した人全員が受賞しました。

特別なことはしていないが、食後の歯磨きと歯間ブラシは欠かさず、間食はほとんどなし。歯医者に定期的にチェック

70代高齢者部門では、最優秀賞に小池正克さん、優秀賞に大森正勝さん、受賞を聞いて2人は「日頃の積み重ねかな。特別なことはしていないが、食後の歯磨きと歯間ブラシは欠かさず、間食はほとんどなし。歯医者に定期的にチェック

6月5日に川崎市役所第3庁舎で行われた授賞式には、大森さん、金子さん、北爪さんが参加し、表彰状と記念品を受け取り、サッカ

ー川崎フロンターレのマスケット、ふろん太君と一緒に記念撮影をされました。当日は福田紀彦川

生協歯科クリニック

推薦者全員が受賞!

お口の健康フェア2022

高齢者部門で2人、ファミリー部門で2組

高年齢者部門で2人、ファミリー部門で2組

川崎市長も参列し、お祝いの言葉とともに口の健康の重要性について話をしました。会の終了後、その場で生協歯科クリニックの松永哲副所長が記念の花を進呈し、全員で喜び合いました。

当日参加できなかった小池さんには後日クリニックに賞状を持参いただき、お花を進呈し職員みんなで拍手で祝い、記念撮影を行いました。「歯間ブラシや歯磨きの仕方など色々な情報ももらえて、それを続けてきただけに、こんな賞がもらえて嬉しいです。これからも引き続きよろしくお願います」という小池さんの言葉に、職員一同、これからも口の健康を広める活動とコンクールに大勢の人を推薦できるように努力しようという気持ちを新たにしました。

看護師募集

～デイケア・診療所外来で働く看護師を募集しています。未経験者でも丁寧に指導させていただきます～

- 場所** 大師診療所 (川崎区大師町6-8)
- 雇用形態** パート 時給 1540円～ (経験に応じる)
- 勤務時間** 8時45分～午後4時30分
- 勤務日** 週3日程度 ※その他ご相談ください。
- 採用担当** 大師診療所 TEL: 044-266-5744
mail: m.akamatu@kawaikyoo.or.jp
事務長 赤松 美穂

やさしい 生命科学の歴史 人間の過去・現在・未来

第19回 はやぶさ2の快挙



協同ふじさきクリニック 所長 桑島 政臣

今シリーズの第II部「DNAの二重らせんモデルの発見」に移る準備をしてい

たら、またまたビッグニュースがありました。6月10日に新聞各社が一面で、はやぶさ2の持ち帰った試料から23種類のアミノ酸が見つかったと報道したのです。

以前、人間誕生に至るストーリーを述べました(第3回)。

- ①宇宙に原子が誕生
- ②簡単な無機分子ができる
- ③無機分子が結合してアミノ酸などができる
- ④それらが多数結合してタンパク質ができる
- ⑤機能を持つ組織化構造ができる
- ⑥細胞のようなものができる(生命の誕生)
- ⑦核をもった細胞ができる。これらが地球で進行したという見方と、宇宙から飛来し

たのではないかとこの説があることを書きました(第8回アストロバイオロジー)。

元祖はやぶさは、小惑星イトカワから試料を持ち帰り(2010年)、はやぶさ2は小惑星リュウグウの試料を持ち帰りました(2020年)。

前者の試料は極めてわずかでしたが、後者は2回のタッチダウンの結果5・4グラムもの試料を持ち帰ることができました。

これらは国際公募で9カ

国40チームに分配され分析されていましたが、このたび宇宙航空研究開発機構(JAXA)などのチームが研究結果を発表しました。それによると試料は46億年前のもので、23種類のアミノ酸が確認されたとのこと。アミノ酸が宇宙に広く存在するということは、わたしたちの生命の起源が地球外である可能性、地球以外にも生命体がいるなど、生命探査に拍車がかかることになるでしょう。

はやぶさ2はカプセル分離後、半分近く残った燃料を活用し、新たな旅に向かいました。次の目標とする小惑星の到着は2031年を予定しています。



はやぶさ2の快挙を報道した6月10日の朝日新聞1面

かりん職員募集中!!

ケアマネジャー(有資格者) 19.6万円～ 初心者歓迎!!
福祉用具専門相談員(無資格者可) 17万円～ 要普通免許!!
問い合わせ先 かりん 044-287-7390 又は 044-201-7103

健康相談会のご案内

川崎すみれ薬局では、薬剤師による健康相談会を年4回開催しています。テーマは季節に合わせています。詳しくは薬局窓口でお尋ねください。

川崎薬局 ☎044-299-4780 川崎協同病院隣	大師薬局 ☎044-266-5759 大師診療所隣	そよかぜ薬局 ☎044-533-1223 川崎セツルメント診療所ななめ前
川崎コスモス薬局 ☎044-355-6395 京町診療所隣	川崎すみれ薬局 ☎044-287-7510 ふじさきクリニック隣	くじら薬局 ☎044-820-0331 久地診療所近く
かりん (介護用品・レンタル) ☎044-287-7390		一般社団法人メディホープかながわ 横浜市神奈川区鶴屋町3-35-1 第2米林ビル6F ☎045(624)8704

くらし・社会

補聴器の購入補助の請願、またも採択されず 難聴が認知症の 危険因子かどうかが焦点

川崎医療生協も参加する「川崎市社会保険推進協議会」では、2020年3月から補聴器の購入時の助成制度創設を求め、難聴者の補聴器助成制度の創設に関する請願を川崎市議会に提出しましたが、6月に川崎市議会健康福祉委員会で行われた審査では、今回も請願は採択されず継続審議となりま

した。審査のなかでは、補聴器の使用が認知症の発症と進行に関係するのかが焦点の一つとなりました。「難聴は認知症の危険因子の一つ」とする研究結果が世界的な医学雑誌ランセットで発表されていることから、共産党は「請願の採択」を主張。一方共産党以外の会派は「日本での難聴と認知症

市内の難聴者は6万3000人

「最近テレビの音量を上げた」「後ろからの声が聞きづらくなった」という話を、組合員同士の

会話でよく聞きます。加齢（老人）性難聴は耳の動脈硬化が原因とされ、高齢になると多くの人が難聴になります。川崎市では75歳以上の難聴者は6万3000人と推定されています。

聞こえにくくなると外に出るのが面倒になり、人と話す機会も減ります。高齢者の社会参加の壁となっています。

2020年1月に川崎医療生協の協同地域事業所利用委員会は「聞こえの大切さ、補聴器について」をテーマに「医療講演会」を開きました。高齢者の聞こえの低下が

「認知症」や「うつ病」の原因の一つとなること、早期の補聴器使用が認知症の発症率の減少につながることを学びました。

「医療講演会」を受け、川崎市社会保険推進協議会では、補聴器の購入時の助成制度創設を求める運動をはじめました。難聴者の補聴器助成制度の創設に関する請願「署名3358人分を、2020年12月に川崎市に提出、2021年3月に川崎市議会健康福祉委員会

20を超す区と市が補聴器助成制度を持つ東京都。神奈川県内でも相模原市や愛川町で制度が出来るなど助成制度の創設は広がっています。医療生協はひきつづき多くの団体の協力で「聞こえのバリアフリー」の実現をめざして行きます。

委員長 鷲北栄治



「聞こえの大切さ、補聴器について」をテーマに「医療講演会」を開きました。高齢者の聞こえの低下が

先月、二種類の音楽ライブに足を運びました。コロナ禍になってライブやコンサートとはほとんど縁がなかったため、久しぶりに客席のなかで生演奏と一緒に聴き、あらためてライブの魅力を感じました。

ひとつは、日本ウクライナ芸術協会の代表を務

めるバイオリニストの澤田智恵さんが主宰した、ウクライナ支援の意味をこめたクラシックのコンサートです。澤田さんをはじめ若き作曲家でピアニストの西澤健一さん、朗読芸術家の武松洋子さん、そしてウクライナから避難してきたサクソ奏者の五十嵐建太（ペドロ・イガラシ）さんが出演しました。

父親が日本人、母親がウクライナ人の五十嵐さんは幼い時に父を亡くし、母とともにキウに移住しキウ音楽院に進学、これまでに数々の国際コンクールで入賞しました。弟とともに日本に

避難してからは東京音楽大学に転入し、音楽活動

をはじめめています。会場となった横浜緑区のみどりアートパークには、ウクライナ政府関係者も訪れるなか、背筋を伸ばして五十嵐さんが吹くサクソの音色に耳を傾けていると、ふと戦場と化したウクライナが脳裏に浮かび、胸が熱くなる瞬間がありました。

聴衆が温かいまなざしで五十嵐さんを見守っているような雰囲気を感じられました。

もうひとつは、「Dr. コト」診療所」など数多くのテレビドラマ音楽を手がける作曲家でピアニスト、吉俣良さん主宰のライブです。会場は渋谷のJZ Bratというライブ&ダイニングクラブ

で、感染対策に気を遣うという緊張感はあるものの、コンサートホールとはちがって落ち着いた照明のもとでお酒を飲みながらリラックスして音楽に身を委ねられます。

この日の私の目当ては、吉俣さんと定期的に共演している、奄美の島唄の第一人者である朝崎郁恵さんの歌を久しぶりに聴くことでした。伝統的な島唄をモダンなアレンジでも歌ってきた朝崎さんですが、吉俣さんのアレンジによるNHKB Sプレミアム「新日本風土記」のテーマ曲もそのひとつです。

グインという島唄ならではの独特のコブシをきかせ、裏声まじりの切な

最後は、客席を誘って



最後は、客席を誘って

川井龍介

さを感じさせる声が目撃的な朝崎さんは、この日は、三線、太鼓だけでなく、ギターや吉俣さんのピアノをバックに島唄のほか「十九の春」を歌います。86歳ながら力のもった歌唱の熱が客席まで伝わってくるようでした。

の童謡「ふるさと」です。朝崎さんに続いてみんなマスクをしたまま、声を抑えての「♪如何にいます父母……」という合唱でしたが、音楽を通じた束の間の一体感は、その場にいた人だけが味わえた特権でした。

ジャーナリスト

からだにやさしい料理 第40回

魚・海鮮を食べよう！④

☆かじきときのこのマスタードソース☆

川崎協同病院 栄養科調理師 丸山 悟

【材料】(2人分)

- ・かじき……………2切れ
- ・小松菜……………1株
- ・エリンギ・しめじ……………各75g
- ・ミニトマト……………6個
- ・塩・こしょう……………少々
- ・薄力粉……………適量
- ・オリーブオイル……………大さじ1

- A
- ・塩……………小さじ1/2
- ・こしょう……………少々
- ・オリーブオイル……………小さじ1

- ～マスタードソース～
- ・粒マスタード……………大さじ1
- ・しょう油……………小さじ2
- ・バター……………10g

【作り方】

- 1 かじきは塩・こしょうをふり、しばらく置きます。
- 2 小松菜は根元を切り落とし4cmの長さに切り、エリンギは横半分に切り手でさきます。しめじは石づきを切り落とし小房に分け、ミニトマトはヘタを取ります。
- 3 ②にAをまぶし、フライパンでしんなりするまで焼き、お皿に出しておきます。
- 4 ①のかじきをペーパーでふき、薄力粉を薄くまぶします。フライパンにオリーブ油を熱し、両面をこんがり焼きます。
- 5 ④にマスタードソースの調味料を入れ、焼いたかじきにかからめます。
- 6 皿に③、⑤の順番に盛り付けて完成です。

♡一口メモ：かじきを鶏肉に変えても美味しいです。

1人分 295kcal. 塩分1.7g たんぱく質 24g



組合員の広場

3年ぶりに戸外で楽しく集合

5月24日、東高根森林公園の藤棚の下で班会をしました。長尾堰支部の班の中でも最高年齢の人が集う班ですが、戸外での班会を計画できたのは3年振りでした。

杖できた人、ケガをした人、遠くは無理という人、歩行速度がゆっくりになった人など8人が集まり、3年前とは違いみんな年齢を感じていません。公園一周は無理でしたが、藤棚の下で久しぶりに顔を合わせておしゃべりに花が咲き、童謡を歌ったり簡単なストレッチをしました。

班員である佐藤明比古さんの掛け声で座って



藤棚の下でおしゃべりに花が咲き

「一人暮らしになったので久しぶりにみんなに会えるのがとても嬉しい」「動けないけど戸外でのんびりとできて、気分が晴れ晴れした」の声もあり、楽しい班会になりました。

長尾堰支部 第4長尾班
松村栄子

「黒い雨」上映会のお知らせ

8月21日午後1時半から平和映画上映会を開催、「黒い雨」(今村昌平監督)という映画を16ミリフィルムで上映します。場所は川中島神明神社、主催は大師中央支部です。参加費は無料、事前申し込みは不要です。

大師中央支部では毎年平和映画会を上映しています。昨年はアフガニスタンの治水に尽力した故・中村哲医師のドキュメンタリー、一昨年は沖縄戦の実態に迫った作品を上映しました。今年

平和映画 上映会

8月21日(日)
午後1時30分～4時30分
(開場 午後1時)

午後1時30分～2時
講演 **小林 展大** 弁護士

午後2時～4時
上映 **「黒い雨」**

場所 **川中島神明神社**
社務所(川崎区川中島1-12-12)

川崎市のフィルムライブラリーから、「黒い雨」を借り受けて上映します。「黒い雨」は、原爆が投下された直後の広島を訪れた主人公が放射能を帯びた黒い雨を浴び、

その後の被ばくによって生活が蝕まれていく姿を描いたものです。上映前には川崎合同法律事務所の小林展大弁護士による、「黒い雨」に関する講演があります。問い合わせは、健康まちづくり推進部(電話044-1266-7532)平野まで。

高津区の

フードバンク活動報告

川崎医療生協溝ノ口支部と、かわさき生活クラブ生協たかつデポの共催事業「フードドライブ&パントリー」は2021年4月に始まり、このほど2年目を迎えました。現在はたかつデポ内に回収箱を置き毎月たくさんの支援食材が集まっています。新しい試みとして不要な日用品の回収も始めました。

川崎市男女共同参画センターで生理用品配付のとくみをしていることを地域の団体から教えてもらい、参画センターから生理用品を提供してもらい、私たちが配布する時に活用しています。フードパントリー(無料で

配布する事業)も順調に増え90人分配布しています。食材を置くスペースの問題には限界がきています。また、予約制度の導入、LINEの活用も始めました。

たくさんの気づき、有意義な出会いがあり、情報をどう生かす活動に結び付けるかが今後の課題です。一人も取り残さない仕組みを作るため、情報共有の場を地域で作ることも必要です。

たかつフードバンクチームからのお知らせ

不要な日用品の回収を始めます!

★回収方法
新品、未開封のもの → フードドライブ回収BOX またはイベント当日

一度使用したが合わなかったものなど捨てるのはもったいなく
もらう人が気持ちよく受け取れる中古品

毎月第4土曜日 14:00~16:00 店頭にて

→ イベント当日のみ受付
※商品の状態によっては受け取れない場合がありますのでご了承ください

回収した品は、フードパントリー時に希望者へ配布予定
「もったいない」を「ありがとう」へ繋げましょう!

す。新型コロナをきっかけに困窮者支援を始めました。が社会活動としてコロナ終息後も継続する方法を模索しています。

溝ノ口支部 永田真一

手芸班・椿班が合同班に

京町支部の手芸班と椿班は、それぞれ人数が減少したため、5月から合班して手芸班として活動して行くことになりました。

第1回目の班会は、5月20日に、班員 7人と小林英樹健康まちづくり推進部員の8人で京町多目的広場を出発し、京町緑地の散策にでかけました。川崎市内にある京町緑地から横浜市内にある日東緑地まで色々な草花

を見ながらの散策を楽しみました。日東緑地を抜け日東公園に到着すると、地面一面を埋めるれんげ草をみて、一斉にしゃがみこみ四つ葉探しが始まりました。五つ葉を見つけた人もいました。童心に還る一時でした。シートを敷き楽しく昼食を食べながら、今年度の行事について話し合いました。今年度も楽しく吊るし雛や色々な作品に挑戦しながら、また今回のように、散策も楽しんでいく予定です。

京町支部 手芸班
瀧沢 由紀子



散策や手芸をこれからも楽しく

75歳以上窓口負担2割化反対を訴え

5月27日、川崎医療生協神奈川土建などで構成される多摩区社会保険協議会が、登戸駅デッキで、毎月恒例の社保宣伝を行いました。

社保宣伝とは、社会保障の拡充を求め、毎月第4金曜日午後2時から社会保障の充実を訴える活動です。チラシや署名を集めながらハンドマイクで宣伝をしています。

今月は15人が参加し、75歳以上の窓口負担2割化反対署名のチラシを配りながら署名を訴えました。また、ハンドマイクを握った参加者からは、消費税を社会保障に使うと言いつつながら社会保障が次々に改悪され、富裕層の減税に使われてきたことや、高齢者も若者も生



道行く人の反応がよかった

きづら社会を変えたいためには政治を変えていかなくてはいけないと、熱い訴えが続きました。

そんな思いが通行者に届いたのか、足を止めて署名をしてくれる人が多数ありました。今後もひきつづき訴えていく方針です。

健康まちづくり推進部
佐藤純一

早くみんなで食事がしたい

5月25日、中原区上平間にあるメディホープなかはらのふれあいルームで、お弁当をつくり配りました。

新川崎支部の組合員6人が手伝いで参加し、メディホープなかはらの職員と一緒に、サービスタ付高齢者住宅のレインボー上平間の住居人のハンバーグ弁当を、弁当づくりにかかわった人の分も含め約30人分作りました。

料金は400円で、お弁当箱にいれて色とりどりの

食材を並べます。レインボー上平間の住居人のみなさんにはいつも楽しみに待っていて「月に2回でもいいくらい!」と言ってくれる人もいて、参加者もはりあっています。

コロナ以前は、ふれあいルームでおしゃべりしながらみんなで食べていました。今は感染対策でそれもできません。コロナが落ち着いたら早くみんなで食べるように話しています。

新川崎支部 長澤 昭子

組合員の広場

民生委員として地域を 見守り続けて15年

宮澤明・本紙編集委員 功労者表彰受賞

「第72回川崎市民生委員児童委員大会（川崎市と川崎市民生委員児童委員協議会主催）」が、このほど川崎市のカルツかわさきで開催され、地域の身近な相談役として長年活躍した民生委員として、川崎医療生協宮前支部の支部運営委員、宮澤明さんが「功労者表彰」を受賞しました。

宮澤さんは、1943年埼玉県生まれで、1963年から川崎市内で暮らし、2007年から民生委員として15年、地域を見守り続けてきました。また川崎医療生協の活動にも関わり、現在本紙の編集委員もしています。

編集長 城谷創一

高年齢者の課題とかいرونなことに対面して、あつという間の15年でした。今後もまだまだ社会貢献をしていきたい」と話しています。



これからも社会貢献していきたいと話す宮澤さん

組合員のお店

シリーズ⑳

看板屋 みどり工房 (宮前区)



「看板屋」というのはなんでも行う雑多な仕事です」と井田さんは話しますが、井田さんの作る手書きの看板は、同じも

宮前区神木本町にある「つつし」として有名な等覚院のすぐそばに、「ロシアはすぐ侵略やめろ」というひとときわ目立つたれ幕がかかっている建物で、看板の企画・製作・取付をおこなう「みどり工房」です。宮前支部のニューズ配付者でもある井田高一郎（85）さんが一人で経営しています。

井田さんは高校を卒業後、雇われて機械設計の仕事をしたのち、その腕を買われて知り合いの業者からの請け負いで仕事をしてみました。その後、交通事故にあったのをきっかけに、機械設計の傍ら建設車両などに会社名などを書き込んできた経験を生かして、1972年看板屋「みどり工房」を始めました。以来50年、官公庁や中小企業・個人商店など数えきれないほどの看板を製作してきました。

「看板屋」というのはなんでも行う雑多な仕事です」と井田さんは話しますが、井田さんの作る手書きの看板は、同じも

高所作業車の操作や足場の設置、電気配線や溶接など、設置工事のために必要な多数の資格を持つています。看板の製作では、主に筆を使った手書きの看板を多数手がけてきました。そして、依頼者の注文に依るだけでなく、看板を通して伝えたい内容からデザインも提案して製作しています。しかし、最近是不景気



井田高一郎さん

アベノマスク 届く

先日、自宅に厚生労働省から、アベノマスク（平型マスク）100枚が私の家に届きました。安倍政権が260億円かけ、全世界に2枚ずつ配布したマスク。カビ、よごれ、異物混入等検品作業にお金も時間もかかりました。届いたアベノマスクは一回り小さく眼帯とも言われました。7000万枚のマスクの在庫があり、保管倉庫代で3億円と問題になりました。

これが先ごろ希望者に無料配布となったので、厚生労働省のホームページから個人として申し込みました。団体・個人の区別があり、学校や介護施設等の団体はどこへ何枚と明記。個人は立体マスク（初めて知った）、平型マスクの2種類を申し込みるので両方申し込みました。

安倍さんが予想以上の申し込みがあり精査して全員に配りますと笑顔で答えたことを思い出します。倉庫代以上に送料が発生する結果となりました。税金が使われました。

川崎駅前支部 鈴木由利子

誰のためのマスク？



誰のためのマスク？

お店情報

みどり工房

看板制作の他、式次第
住所：宮前区神木本町
1-4-25
営業所間：適宜対応
☎044-888-3439



石造りの観音菩薩が収められている石観音堂

ろ、豊漁になつたそうす。左横には丸い形の「力石」がいくつか並んで置かれ、その奥には石観音堂の説明板と「独

川崎駅からの行き方はいくつかありますが、大師の山門前から石観音へ続く、大師参詣の寄り道ルートとしてにぎわった「観音道」を通るルートを案内します。市バス「川04・川05・川07系統」で約11分、「観音二丁目川崎大師口」バス停で下車。交差点向かいにある「ローソンストア100」前の路地を入り、道なりに5分ほど歩くと左手に石観音堂が見えます。

観音堂へは

アオイやアジサイが迎えてくれました。



あじさいが満開

シリーズ第35回
こんな川崎、これも川崎
ちょうおんでんいしかんのんどう
潮音殿石観音堂
川崎区観音町



矢数独吟の碑

東西に約31km、南北に約19km。東京と横浜に挟まれた東西に細長い川崎市は、内陸の北側と海側の南では街の風景もかなり違います。そんな川崎の知られざる見どころのなかで、今回は川崎医療生協発祥の地である大師診療所と、診療所としては一番新しい協同ふじさきクリニックの間にある「潮音殿石観音堂」を紹介します。

健康まちづくり推進部 溝口 敬人

石観音堂は天台宗・明長寺（川崎区大師本町）の境外仏堂として、1665年に明長寺の住職、弁融法印によって建立されました。山門をくぐり境内に入ると、左手前に手水舎があり、右手前には「靈龜石盤盤（れいきせきかんばん）」と呼ばれる大石があります。これは、1733年に地元の漁師が海中で見つけ、引き上げようとしたところ2〜3匹の亀が現れて引き上げを助けたという大石で、手水石にと奉納したところ、豊漁になつたそうす。

東西に約31km、南北に約19km。東京と横浜に挟まれた東西に細長い川崎市は、内陸の北側と海側の南では街の風景もかなり違います。そんな川崎の知られざる見どころのなかで、今回は川崎医療生協発祥の地である大師診療所と、診療所としては一番新しい協同ふじさきクリニックの間にある「潮音殿石観音堂」を紹介します。

読者の広場

文化・地域

川ぶらり文学日記 第92回 「多摩川音頭」

90年以上前、多摩区には地域を盛り上げるために、ご当地民謡舞踊を作った団体と文学者がいました。

稲田村青年団と北原白秋

大正末期から昭和初期にかけて稲田村青年団という青年団体が、現在の多摩区を拠点として活動していました。

北原白秋と丸山教主伊藤六兵衛(葦天)

白秋に歌詞を依頼した青年団長の伊藤睦夫の兄が、伊藤六兵衛という丸山教の3世の教主でした。



登戸の丸山教庁舎にある多摩川音頭の石碑

者がいたとされます。世直し人助けの精神で、当時の明治政府が進める西

化賞を受賞しています。白秋は多摩川音頭の作詞葦天宅をよく訪れていました。

うと ちりへうと ちりへうと 笠は鮎鷹 笠は鮎鷹 手はさらり 月の鮎鷹 ちりへうと へうへう

この第一節が最初に歌われます。鮎鷹はコアジサシというカモメ科の渡り鳥です。

現在では市民団体を中心に「多摩川音頭」を伝承するため、踊りの講習会や行政のイベントの披露会などが行われています。

事務局長 岡琢也



読者の声

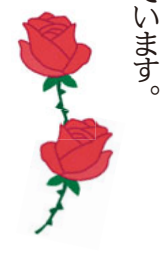
生田緑地ばら苑に

川崎区 中村悦子 川崎市の生田緑地ばら苑(春の公開)に行ってみました。

一人でできること

多摩区 原口明枝

コロナでどこへも行かなくなりました。間に私も歳をとり全く退屈な日々です。



なぜ話し合わない?

川崎区 梶川かおる

戦争では何も残らないのに戦うのはなぜでしょう。人間だけが会話できるのになぜ話し合いができないのか?

みんなで考え直す

麻生区 岡野由美子

「青春とはなんだ」「これが青春だ」「われら青春」「飛び出せ青春」



った人がたくさんいるそうですね。この頃の先生は思いっきり子どもたちと遠慮なくぶつかり合うことができた。

班会日誌

5月度 28支部 101班 671人

Table with 3 columns: Branch Name, Activity, and Number of Participants. Lists various activities like tea parties, exercises, and social events across different branches.

「みんなで楽しい班会」3人以上集まれば、班がつくれます。近くの町内会事務所や組合員のお宅、病院・診療所の組合員ルームなどを利用して、楽しい班会をひらきましょう。

読者の広場

インターネット選挙 おたふく 169



コロナが終息したら行きたい旅②

読者のみなさんからのお便りを5月号に続き紹介します。

熊本です!
幸区 平間和夫(70)
30年ぶりの友との再会を楽しみに妻と2人でプランを練り、ホテルを予約しました。場所は熊本県です。ところが出発の1週間前に熊本地震。せっかくのプランもすべてキャンセルしました。それから何度となく連絡を取り合い「また会いたいね」がお互いの言葉になりました。3年前ようやく再会のチャンスがあり、計画をたてましたが今度は新型コロナです。残念だがしかたありません。

断然温泉
多摩区 大河原健
コロナ禍がおさまったから断然温泉です。年相応に湯治もしてみたい気持ちもあります。温泉はなれで体全体もこりかたまってきているのでほぐすためにも秘湯巡りに行ってみたいのです。手始めに川崎市の福

バス旅行
高津区 谷田部洋子
草津あたりがいいですね。地域の高齢者の方々と月1回昼食会を共にしていました。春と秋には日帰り温泉バス旅行をしていまして、コロナ感染が拡大してからは毎月の食事会も思うにまかせず、ましてやバス旅行などかなわぬことになってしまいました。コロナが終息した折には、バス旅行に行きたいです。ごちそうをいただき、広い温泉につかり、ゆったりと過ごす一日。川崎市の福

友人のパン屋さん
川崎区 石井めぐみ
コロナが終息したら、箱根に行きたいです。友達が何年前か前、箱根に天然酵母のパン屋さんをオープンしたのですが、まだ行く機会がないのもう一人の友達と温泉旅行もかねてぜひ行きたいです。地元でも人気のパン屋さんでパン教室も始めてみたいです。

みんな下川柳

今回のクイズは辞典にとらめっこヘルパーさん掃除しやすいう片づける青葉目に空に向かって深呼吸雨降りてナメクジ喜び背伸びする新しいスマホ覚えは孫頼み子はテスト母は野菜で一夜漬け五十年経ても変わらぬ基地の島夏休み帰国の娘三年ぶり暇なのに脱兎の如く過ぎる日々第7波来るかと待つがハズレるよ

高津区 佐藤操(81)
宮前区 中村洋子(64)
中原区 菊地結貴子
川崎区 草野みつ子
川崎区 遊佐ミチ子(93)
高津区 梅山すみ江
宮前区 佐藤実(85)
川崎区 須藤馨(69)
川崎区 鎌田克子(72)
川崎区 山口良春(83)

編集部より
ひとこと
同じ一夜漬け。野菜はいい効果がでますが、テストはどうでしょうかね?

みなさんからのオリジナル川柳をおまわっています

クロスワードパズルの余白に書かれた「内容」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください

- 5月号の答えは「セイシユン」でした。応募者は181人(正解は171人)。
- 正解者の内訳は川崎区90人・幸区5人・中原区10人・高津区15人・宮前区5人・多摩区26人・麻生区16人・市外4人です。
- 編集委員会では抽選の結果、当選者には図書カードをお送りしました。
- | | |
|-------|-------|
| 草野みつ子 | (川崎区) |
| 鈴木由利子 | (川崎区) |
| 岡元育子 | (川崎区) |
| 井上みえこ | (川崎区) |
| 青木智子 | (川崎区) |
| 嵐山恭治 | (川崎区) |
| 丸山とも子 | (川崎区) |
| 郷地淑子 | (川崎区) |
| 山中寿美子 | (川崎区) |
| 石川哲 | (川崎区) |
| 中田実 | (幸区) |
| 小熊和宏 | (中原区) |
| 渡辺重孝 | (高津区) |
| 山口和子 | (高津区) |
| 中村洋子 | (宮前区) |
| 山下房子 | (多摩区) |
| 鈴木博子 | (多摩区) |
| 柿沼美どり | (多摩区) |
| 白井亜実 | (麻生区) |

311回 解答と当選者

答え「セイシユン」

シ	オ	ヒ	ガ	リ	ク
ト	ウ	デ	ラ	ツ	ス
ク	セ	イ	フ	シ	ド
ニ	ミ	ナ	ミ	ヤ	

石鍋敬子 (麻生区) <敬省略>

応募要項

パズルの答えと川柳は、ハガキで左記までお送り下さい。郵便番号、住所、氏名、電話番号とよろしければ年齢を記入して下さい。メールでの応募もお待ちしています。送付先のアドレスは解答枠の下をご覧ください。

〒210-0804
川崎区藤崎4-21-2
川崎医療生協本部
編集委員会

目のカギ

2・4は偶数。では3とか5とかは偽物・模造。○○○○ニユースにご注意

① 定額で食べ放題。近ごろはスイーツが人気

② 1000キログラムは1000

③ 手で丸めません

④ 心の動きや動き。○○

⑤ 運命。○○○○が尽きる

⑥ ネコに生えていても犬

⑦ 歯。その別名です

⑧ 海と空の境界線

⑨ 雨が多い季節です

⑩ 海豚はイルカ、河豚は?

⑪ 元のまま。両チーム○○○得点なし

⑫ 大阪は○○○○の街です

⑬ 絵を描く時、絵具を出すのに使います

⑭ 日本が廃止した爵位の

⑮ 1960年発売の懐メロです。「○○○○のナポリ」

⑯ 「グリーンスリッパ」はイングランドの

⑰ 世界の二大主要食糧の一つです

⑱ ○○毛、○○細、○○維

第313回

《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの7文字をうまく並べてできる言葉は?

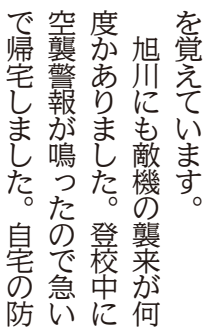
1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22		

メールでの送付先 machizukuri@kawaikyo.or.jp

私の戦争体験 95

伝えたい思い

加藤 幸子 90歳 (宮前区在住)
軍都、旭川の女学校で



旭川にも敵機の襲来が何度かありました。登校中に空襲警報が鳴ったので急いで帰宅しました。自宅の防

私は、昭和7(1932)年に北海道旭川市に4人姉妹の2女として生まれました。旭川は北海道の中でも、もっとも寒い土地で、冬は銭湯からの帰り道で髪の毛がパリパリに凍るほどでした。

空壕のそばまで来た時、B29が操縦士の顔が見えるくらい近づいてきて、慌てて防空壕に飛び込むと同時に離れていきました。民家に大きな被害はありませんでしたが、旭川にあるパルプ工場が狙われ、煙突が壊されてしまいました。

小学校4年生のときに戦争が始まり、「進め1億火の玉だ」「産めよ増やせよ」と周りの雰囲気も戦争一色になっていきました。軍人さんを戦地に送るため、友人と並んで、日の丸を振りながらメイン通りを歩きました。地域の婦人会では敵兵が来た際を想定し、家族と竹やりの訓練をしたことを覚えていてます。

また、町はずれの出征軍人の家に、田畑の草取りなどの手伝いに行きました。おやつとして、炒り豆が作られるのが楽しみでした。田舎は人手がなく防空壕が作られていなかったため、作業中に旭川に飛んでいくB29を見ても逃げずに見ていました。



旭川空襲・パルプ工場炎上 (旭川市図書館所蔵)

戦時中は、食べ物や物資の不足に悩まされていました。食糧を確保するため、女学校時代には空地にじゃがいもやかぼちゃばかり配給されていて、味噌汁やごはんにもじゃがいもが入っていました。毎日おなじだと飽きてしまうので、ジャガイモをすりおろして水につけ、でんぷんをとり、お団子にして食べていました。

終戦の日はとても暑い日でした。重大な話があると言われたのでラジオのある家に集まって、玉音放送を聞きました。陛下がなんとおっしゃったかわかりませんが、戦争が終わりませんでした。このころからどうなるのかという不安な気持ちが湧き上がりました。

食事に限らず言えば、じゃがいもやかぼちゃばかり配給されていて、味噌汁やごはんにもじゃがいもが入っていました。毎日おなじだと飽きてしまうので、ジャガイモをすりおろして水につけ、でんぷんをとり、お団子にして食べていました。

近くに軍隊があったので、進駐軍が入ってきた際、女性がいる家はどうしたらいいか近所で話題になり、大人たちは不安そうでした。幸いなにもありませんでしたが、終戦後もまずしい生活が続きました。



復帰の日・小学校での特別授業

企画展は9月4日まで。関連企画として7月24日には、ベトナム戦争の従軍記者で知られる報道写真家の石川文洋氏が、撮影した写真などを紹介しながら「沖縄復帰50年」を語る講演会が行われます。

今年、日本復帰50年を迎えた沖縄。横浜市中区のニースパーク(日本新聞博物館)では、企画展「沖縄復帰50年と1972」が行われています。

沖縄の2大地元紙、沖縄タイムスと琉球新報が、復帰をどのように伝えたかを、当時の紙面と写真で紹介しています。この2紙に

物資も食料も乏しく 実家近くには軍隊(日本軍第七師団)があり、軍人さんや馬をよく見ました。女学校の上級生は第七師団の軍服の縫製作業を指示された。私は下級生だったので軍服のボタン付けをしました。戦時中は、勉強よりもそういった作業をよくしていました。

がいつもなどの野菜を植えるに行きました。女子だけで、肥料に使うくみ上げた人糞を大八車で押しながら、約4キロの山道を登りました。衣類も配給制で自由に買えませんでしたが、紙が不足して小学校・女学校とも卒業証書も長3封筒の半分くらいの大きさでした。青刷りの失敗した用紙をノートに使用してました。

誰から与えられたものなのか」「人権は幼児や小学生向けの「けんぼう絵本 おりとライオン」(かもがわ出版)や、もっと詳しく学びたい人へは「檻を壊すライオン・時事問題で学ぶ憲法」(同)も出版しています。

地元紙がとらえた沖縄の日本復帰 ニースパークで企画展 「沖縄復帰50年と1972」 ホームページ https://newspar.jp



開会あいさつをする 藪とみ子さん

ロシアのウクライナ侵攻をきっかけとした戦争の終息がまったく見えない中、このままでは核兵器が使用されるのではないかと不安が世界中に広がっているなか、6月5日に中原区の川崎市平和館で「平和をきざす市民のつどい」(主催)



広島からリモートで講演

「憲法とは国民に例えて、主権者である国民が日本国憲法の理解をより深め、正しく使いこなして世界平和に貢献することが必要だと話しました。また、「憲法とは国民一

人ひとりの幸せのために、国家権力が守るべきルールだ」と訴え、クイズ形式で話をすすめながら、国家権力に憲法を「守らせる」ことの大切さを強調しました。

法という檻をやぶり、自分で勝手に判断できることになり、梶氏は「これは憲法違反です」と話しました。つどいの最後に同つどいを代表して、笠原紀子さんがアピール文を読み上げ、「日本政府は『核兵器禁止条約』の批准を」「ロシアはウクライナから即時撤退せよ」と訴えました。

協同地域理事 星野 貞雄

印象的だった憲法についての記念講演 「平和をきざす市民のつどい」開催

梶氏は、「個別的自衛権は檻(憲法)の中」「集団的自衛権は檻の外」で、「檻の外にある集団的自衛権に、ライオン(権力者)は手を出せません」と指摘。



ゴローちゃんも登場

憲法がわかる46のおはなし 檻の中のライオン 梶大樹著 かもがわ出版



「憲法は誰が守らなくてはいけないのか」「人権は誰から与えられるものなのか」「憲法を守らない権力者の言うことは聞かなくてもよい」「憲法改正は誰が決めることなのか」

著者の梶大樹さんは、「平和をきざす市民のつどい」で講演した弁護士です。ライオンを国家権力に、檻を憲法にたとえて、1話1ページで要点がまとめられ、イラストもまじえ表

現しています。「憲法なんてちよつと難しい話はちよつと」という人にもスイスイと読み進められます。「憲法は誰が守らなくてはいけないのか」「人権は誰から与えられるものなのか」「憲法を守らない権力者の言うことは聞かなくてもよい」「憲法改正は誰が決めることなのか」

か」などの話は、読んだら誰かに教えたくなると評判です。中学生ぐらいから読めそうですが、大人でも充分楽しめます。この本以外に梶さんは、幼児や小学生向けの「けんぼう絵本 おりとライオン」(かもがわ出版)や、もっと詳しく学びたい人へは「檻を壊すライオン・時事問題で学ぶ憲法」(同)も出版しています。